

# 南臺科技大學 104 學年度研究所考試入學招生考試

系組：海外組、海外專班

准考證號碼：

科目：日文檢定（202）

(請考生自行填寫)

注意事項	一、請先檢查准考證號碼、報考系(組)別、考試科目名稱，確定無誤後再作答。
	二、所有答案應寫於答案紙上，否則不予計分。
	三、作答時應依試題題號，依序由上而下書寫，作答及未作答之題號均應抄寫。

## 〈文字・語彙〉

問題 I \_\_\_\_ の言葉の読み方として最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

1 大学院を受けるのに、教授の推薦状が必要なので、佐藤先生にお願いします。

- ① しょうじょう ② びょうじょう ③ すいせんじょう ④ きょうじょう

2 今日は近くの神社で祭りがあるので、たくさんの人で賑わっている。

- ① しんしや ② じんじや ③ かみしや ④ しんじや

3 人気歌手Cの新しいCDの売り上げ枚数は、1週間で100万枚を突破したそうだ。

- ① とっぱ ② とつは ③ とつはく ④ とっぱく

問題 II \_\_\_\_ の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

4 おかんじょうをお願いします。

- ① 感情 ② 勘定 ③ 勸請 ④ 環状

5 電車のれいぼうが強すぎて、乗客は寒がっています。

- ① 冷媒 ② 冷藏 ③ 冷房 ④ 冷凍

6 妹は試験があることをこうじつに、家の手伝いを何もしない。

- ① 口実 ② 講実 ③ 好日 ④ 故実

問題III \_\_\_\_に入れるのに最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

7 そんなに\_\_\_\_ナイフでは、物は切れません。

- ① つぶれた ② するどい ③ くずれた ④ さびた

8 彼女はとても\_\_\_\_、毎日、雑誌に出ているような服を着ている。

- ① かしこくて ② さわやかで ③ おしゃれで ④ にぎやかで

9 友達があまり自分勝手なことばかり言うので、つい\_\_\_\_なった。

- ① かっと ② はっと ③ ぞっと ④ ずっと

10 この議題については、これ以上話し合う\_\_\_\_がない。

- ① 余裕 ② 余地 ③ 余分 ④ 余計

〈文法〉

問題IV 次の文の\_\_\_\_に入れるのに最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

11 山田さんをどこ\_\_\_\_見ませんでしたか。

- ① にも ② かに ③ かで ④ いで

12 この会社で女人と男の人と、\_\_\_\_が多いですか。

- ① どちら ② どれ ③ どのぐらい ④ どこ

13 わたしは東京\_\_\_\_生まれました。

- ① に ② で ③ が ④ を

14 はっきり分かりませんが、来年1ヶ月\_\_\_\_国へ帰ります。

- ① しか ② ごろ ③ など ④ ぐらい

15 「ラジオを聞きますか。」

「あまり、聞きませんが、\_\_\_\_聞きます。」

- ① よく ② ときどき ③ たいへん ④ 少なく

16 「もうその映画を見ましたか。」

「いいえ、\_\_\_\_。」

- |            |            |
|------------|------------|
| ① まだ見ません   | ② もう見ました   |
| ③ まだ見ていません | ④ もう見ていません |

17 「\_\_\_\_。」

「あまり、美味しいですから。」

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| ① どこで食事しますか     | ② だれと一緒に行きましたか       |
| ③ あのレストランはどうですか | ④ どうしてあのレストランで食べませんか |

18 「どうぞ、入ってください。」

「\_\_\_\_。」

- |             |            |
|-------------|------------|
| ① では、お願ひします | ② では、失礼します |
| ③ では、いただきます | ④ では、遠慮します |

19 「もしもし、小林さんのお宅ですか。」

「\_\_\_\_。」

- |            |             |
|------------|-------------|
| ① はい、おります  | ② はい、小林さんです |
| ③ いいえ、いません | ④ いいえ、違います  |

20 今日はいそがしいですが、\_\_\_\_いつでもかまいませんよ。

- ① 今日でないと ② 今日でなければ ③ 今日だったら ④ 今日なら

21 今日はあついので、窓が\_\_\_\_。

- |           |             |
|-----------|-------------|
| ① 開けてあります | ② 開けておきます   |
| ③ 開いています  | ④ 開いてしまいました |

22 弟に大切にしまっていた高級ワイン\_\_\_\_飲まれた。

- ① と ② に ③ が ④ を

23 プレゼントの箱を\_\_\_\_、婚約指輪が入っていた。

- ① 開けて ② 開けると ③ 開けるなら ④ 開ければ

- 24 部長の指示\_\_\_\_仕事を進めたが、うまくいかなかった。  
① にたいして ② にたいしての ③ どおりに ④ とおりに
- 25 困ったことがあつたら、何\_\_\_\_言ってください。  
① でも ② も ③ か ④ を
- 26 クラシック音楽\_\_\_\_やっぱりモーツアルトですね。  
① といつて ② という ③ といわば ④ といえば
- 27 先ほど商品が届きました。すぐに\_\_\_\_、ありがとうございました。  
① お送りいただき ② 送らせてさしあげ  
③ 送らせていただき ④ 送ってさしあげ
- 28 こちらで具体的な方法を\_\_\_\_いただき、後日ご連絡いたします。  
① ご検討になって ② 検討させて ③ ご検討 ④ 検討して
- 29 この料理はとても辛くて、体じゅうから汗が\_\_\_\_。  
① 出るほどだ ② 出たきりだ ③ 出ようがない ④ 出られないのだ
- 30 あの人は勉強しない\_\_\_\_、雑誌すら読もうとしない。  
① ばかりか ② かぎりか ③ ほどか ④ までか
- 31 いつも遅刻する彼のことだから、\_\_\_\_。  
① また遅刻をした ② 遅刻せずにいられない  
③ 今日もまた遅刻だろう ④ 遅刻ばかりしている
- 32 いくつかの国を旅してみて、食事の習慣が国に\_\_\_\_違うことに驚いた。  
① ついて ② 対して ③ よって ④ とって
- 33 教授の助言\_\_\_\_、この研究の成功はなかつた。  
① ならでは ② なくして ③ にあって ④ によらず

- 34 優秀な田中君のことだから、論文を1週間で仕上げたと聞いても驚く\_\_\_\_\_。  
① にあてられない ② といったらない ③ にほかならない ④ にはあたらない
- 35 店には多くの魅力的な品が並んでいたが、いざ買う\_\_\_\_\_なかなか決心がつかなかつた。  
① につれ ② あまり ③ となると ④ より
- 36 外出する\_\_\_\_\_は、必ず鍵をかけるようにしてください。  
① 末 ② 最中 ③ 際 ④ 以降
- 37 ボランティア活動は経験の有無\_\_\_\_\_, だれでも参加できる。  
① をもって ② を問わず ③ と言わず ④ にとどまらず
- 38 約束を守る\_\_\_\_\_. そうしないと、信用を失いますよ。  
① そうです ② はずです ③ らしいです ④ べきです
- 39 重要な会議だから、責任者の私が遅れていく\_\_\_\_\_.  
① わけだ ② わけではない ③ わけにはいかない ④ わけもある
- 40 この辞書を作るの\_\_\_\_\_. 15年もかかりました。  
① に ② を ③ か ④ と
- 41 すぐに\_\_\_\_\_. これが私たちのアドバイスです。  
① あきらめがち ② あきらめがたい  
③ あきらめないよう ④ あきらめないこと
- 42 学生時代、奨学金がもらえてどれほど助かった\_\_\_\_\_.  
① ものだ ② はずだ ③ ことか ④ のみか
- 43 この村では、年\_\_\_\_\_. 人口が減っている。  
① につれて ② によって ③ にしたがって ④ とともに

44 最近は多忙で、旅行        コンサートに行く暇もない。  
① もかまわず ② からすると ③ に際して ④ どころか

45 どうぞ、温かい        お召し上がりください。  
① おりに ② うちに ③ 前に ④ 限りに

〈 読解 〉

問題V 次の文の ★に入る最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

46 学校で勉強した        ★        おきましょう。  
① 忘れない ② ことは ③ 復習して ④ うちに

47 必要な        ★       、サプリメントばかりに頼らないで、きちんと食事をとってください。  
① 手軽に ② からといって ③ とれる ④ 栄養が

48 部長、       ★        いらっしゃってください。  
① お待ち ② 応接間へ ③ ですので ④ お客様が

問題VI 次の49~50の文章を読んで、それぞれの問い合わせに対する答として最もよいものを、①・②・③・④から一つ選びなさい。

49 サービスというのは本来、相手を喜ばせるためのものである。しかし同時に、こちらにも喜びが生まれてこなければいけない。相手が喜べば、こちらも人間の自然な感情として嬉しくなる。この喜び喜ばれる中にこそ真のサービスがある。「この間お届けした商品はいかがですか」と問うた時、「とても便利で助かっています。いい品物をありがとうございます」とお客さまが答えてくれる。この言葉に無上の喜びを感じた時、初めて真のサービスができたと言えるだろう。

(江口克彦『[新装版] 部下の哲学 成功するビジネスマン20の要諦』PHP研究所による)

【問い合わせ】 筆者は「真のサービス」とはどのようなものを考えているか。

- ① お客様に、「ありがとう」の言葉を言わせることができるもの
- ② サービスを受けた相手が、無上の喜びを感じてくれるようなもの
- ③ 届けた商品が相手の役に立っていると、はっきり感じ取れるもの
- ④ 相手に喜んでもらい、それを自分の喜びとして受け取れるもの

50 さて、ここであなたに質問です。1時間の話と3分間の話では、どちらが難しいでしょうか。

このような質問をすると、ほとんどの人が1時間と答えます。

しかし、これはまったく逆です。実は短い話ほど難しいのです。仮に1時間、話をするのに1日の準備が必要だとすれば、3分の話であれば、1週間から10日は準備の時間が必要だ、と言われるくらいです。

なぜなら、長い話は時間に余裕がありますから、多少横道にそれたり、エー、アノーなどという言葉癖が出ても、内容がよければカバーすることができます。

(金井英之『人前で3分、あがらずに話せる本』すばる舎による)

【問い合わせ】 なぜ短い話ほど難しいのか。

- ① 短い話は、短ければ短いほど横道にそれやすいから
- ② 短い話は、内容がよくても言葉癖をカバーできないから
- ③ 短い話は、話す時間に余裕がなく上手に作るのが大変だから
- ④ 短い話は、準備の時間があまりとれないので急いで考えるから